

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

1 発生日

発生 令和5年6月24日(土) 速報 令和5年6月27日(火)

2 患者数

1名 (女、幼児)

3 概要

(1)経過

6月20日(火) 患者(岡山市)は、腹痛及び泥状便の症状を呈し、岡山市内医療機関(診療所)を受診。

6月22日(木) 患者は症状が改善しないため、岡山市内医療機関(診療所)を受診。

6月24日(土) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるペロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

(2)その他

- ・患者の症状は軽症化している。
- ・感染源は不明。
- ・現在のところ散発事例と考えている。

4 参考(患者発生状況)

区 分	令和5年1月1日から
岡 山 市	11 人
県内(岡山市を除く。)	12 人
県 内 合 計	23 人

(岡山市の前年同時期の発生状況:3人)

◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

◎岡山県は6月23日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために

手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)

十分な加熱。(75℃で1分間以上)

をお願いします。

【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 森・山本 直通086-803-1251 内線5751

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

1 発生日

発生 令和5年6月26日(月) 速報 令和5年6月27日(火)

2 患者数

1名(男、10代)

3 概要

(1)経過

- 6月18日(日) 患者(岡山市)は、腹痛の症状を呈した。
- 6月20日(火) 患者は岡山市内医療機関(診療所)を受診。
- 6月21日(水) 患者は症状が改善しないため、岡山市内医療機関(診療所)を受診。
- 6月26日(月) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるペロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

(2)その他

- ・患者の症状は軽症化している。
- ・感染源は不明。
- ・現在のところ散発事例と考えている。

4 参考(患者発生状況)

区分	令和5年1月1日から
岡山市	12人
県内(岡山市を除く。)	12人
県内合計	24人

(岡山市の前年同時期の発生状況:3人)

- ◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。
- ◎岡山県は6月23日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。
- ※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために
手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)
十分な加熱。(75℃で1分間以上)
をお願いします。

【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 森・山本 直通086-803-1251 内線5751

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

1 発 生 日

発生 令和5年6月26日(月) 速報 令和5年6月27日(火)

2 患 者 数

1名 (男、30代)

3 概 要

(1)経 過

6月22日(木) 患者(岡山市)は、腹痛及び泥状便の症状を呈した。

6月23日(金) 岡山市内医療機関(病院)を受診し、入院。

6月26日(月) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるペロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

(2)その他

- ・患者は入院中だが、症状は軽症化している。
- ・感染源は不明。
- ・現在のところ散発事例と考えている。

4 参 考(患者発生状況)

区 分	令和5年1月1日から
岡 山 市	13 人
県内(岡山市を除く。)	12 人
県 内 合 計	25 人

(岡山市の前年同時期の発生状況:3人)

◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

◎岡山県は6月23日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために

手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)

十分な加熱。(75℃で1分間以上)

をお願いします。

【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 森・山本 直通086-803-1251 内線5751